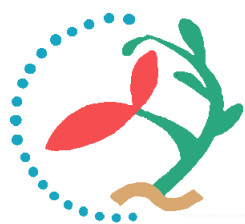


法人理念:地域の皆様が安心して生活できるよう、介護・医療を通して社会貢献を行います。



ふくひさ

新春号

2019

題字: 出島富士夫 様



年頭にあたり

医療法人社団千木福久会
理事長 橋本猛彦

謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

皆様それぞれに新年を迎えられ心を新たにされていることと存じます。

昨年を振り返ると、大雪に始まり、豪雨、猛暑、台風と、ゆっくりと季節を感じるができなかったように思います。また各地においても自然災害による被害が多く見られ、私達にも他人事ではなく、リスク管理の大切さを痛感した一年でした。

介護業界におきましては、介護、医療保険の同時改定があり、2025年に向けた道筋を示すものとなりました。「介護・医療サービスを切れ目なく提供する地域包括ケアシステムの推進」「自立支援・重度化防止に資する質の高い介護サービスの実現」などが重要ポイントとして挙がっています。当法人におきましては、その趣旨を反映し、地域の医療機関や事業間の連携をさらに進め、介護の質の向上につながるよう、職員一同様々な工夫を凝らし、「ふれあい、笑顔、寄り添う介護」という理念のもと、利用される方々に安心をお届けできるよう気持ち新たに事業を推進していく所存であります。

昔から「笑う門には福来たる」ということわざがあるように、笑顔にはたくさんの幸せをもたらす力があると考えられています。「笑顔には想像もできないほどの可能性がある」と、マザー・テレサも深い言葉を残しています。笑うことや笑い方を忘れてしまいそうな時に、一人ひとりが、お互いに笑顔を見せることで、笑いが広がるかも知れません。NHKみんなのうたでも～笑顔が笑顔を呼び～と歌っています(「笑顔のループ」)。介護の現場でも笑いのやりとりをし、その効果で皆さんを元気にしたいと思います。最後になりますが、本年が皆様にとりまして躍進の年でありますように祈念申し上げ、新春のご挨拶といたします。